



国際ロータリー第2600地区
上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)

WEEKLY REPORT

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



R.I.会長 シェカール・メータ
国際ロータリー第2600地区 ガバナー 桑澤 一郎

Rotary
Club of Ueda



2021-22年度
上田ロータリークラブ

- 会長 米津 仁志
- 副会長 金子 良夫・湯田 勝己
- 幹事 柳澤 雄次郎
- 会報委員長 田邊 利江子

第2867回例会 (令和4年5月9日)



ホームページQR

[表彰伝達]

米山記念奨学会より
米山功労者感謝状
湯田勝己さん



皆出席(3名)

布施修一郎さん(29年)
林 秀樹さん(21年)
窪田 秀徳さん(11年)



[慶祝]

お誕生月(3名)

櫻井 雅文さん
布施修一郎さん
比田井美恵さん



[入会セレモニー・新入会員挨拶]

● 真言宗智山派 海堂山宗咩寺 住職 桑澤俊恵さん

この度は米津会長からのご縁でこの伝統ある会にご縁をいただきまして大変光栄に存じております。かねてより地域の支援活動やボランティアについて興味があり学びたいという気持ちがありましたので、まずは経験してみようということから皆様方にお世話になろうと考えております。



私は東京暮らしが長く、20代の頃は2輪4輪の雑誌の編集者として勤務しておりました。足を運ぶのはサーキットや自動車の試乗会など、時には自分で車を買って撮影したり記事を書いたりしておりました。ある時期にドライマの本を読んでからチベット仏教に興味を持ち、その縁で実家である真言宗宗咩寺で修行をし、現在は父から引き継いで住職をさせていただいております。単身でお寺の檀をお預かりしておりますので、今後の出席については不安な点もございますが、まずは経験するということから始めさせていただきます。浅学ではございますがどうぞご指導いただけますようよろしくお願いいたします。

結婚記念月(6名)

金子 和照さん
桑原 茂実さん
小山 宏幸さん
林 秀樹さん
三井 英和さん
米津 仁志さん



事業創立記念月(9名)

滋野 眞さん
関 宇陽さん
田中 健一さん
土屋 陽一さん
南部 広樹さん
丸山 正一さん
横沢 泰男さん
米津 仁志さん
小林 俊明さん



● 上田シティ法律事務所 弁護士 小林秀茂さん

長い歴史と伝統のある上田RCに入会させていただき本当にありがとうございます。私は上田出身ですが、上田に来て弁護士としてのキャリアは2年目でありまだまだ



未熟であります。

入会に際しては一瞬辞退しようと考えたこともありましたが、横沢先輩、増澤先輩方とお話をさせていただく中で、「ロータリーというのは仕事を大切にすることで仕事が一番なんだ」とお聞きし本当に感激いたしました。それであれば自分の可能性を伸ばせるのではないのかと考え入会を強く決意いたしました。今後ご迷惑をおかけするかもしれませんが精進してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

【会長挨拶】

米津仁志 会長

みなさん、こんにちは～GWはいかがお過ごしでしたか。観光はだいぶ戻ったそうですね。私の商売(飲食店)は昨年と比べると改善していますが、まだ厳しい状況が続いております。ガバナーからの連絡によりまして、5月21日～22日に予定されておりました2600地区の地区大会は、残念ながら中止されました。



本日は新入会員の桑澤さんと小林さんをお迎えしております。歓迎いたします。お二人にはどうかロータリーライフを楽しんでいただきたいと思います。

前回の例会で、ロシアの発表した非友好国リストから、ウクライナに対する日本の見方は世界から見ると限定的なものであるというお話をしましたが、同じような気付きのあるニュースを見つけましたので、ご紹介いたします。

4月25日、ウクライナ政府はツイッターに動画を投稿し、アメリカやイギリスなど31カ国の国名をあげて、支援への感謝の意を表明しました。ところが、ここに日本は入っていませんでした。これを受けて林大臣は武器の支援をした国に対する謝意を表明したものであるとの見解を示しました。日本はウクライナに対して、2億ドルを超える人道支援と3億ドルの円借款をしております。

振り返ってみると、湾岸戦争において我が国はクエートに多額の支援をしましたが、武器を供与しなかったために、日本の名前が挙がりませんでした。このことは、それ以降、日本が平和維持活動などに参加するきっかけとなりました。今回、その時と同じことになってしまったのです。

日本には防衛装備移転三原則というものがあり、紛争当事国への武器の輸出はできないようになっています。今回、ロシアのウクライナ侵攻をうけて、国際的な侵略を受けている国への支援である、として、運用指針を改定し、防弾チョッキ、ヘルメット、ドローンなどを自衛隊の輸送機を使って無償供与しています。

その後、27日にウクライナは日本や韓国など7カ国を加えて謝意を示す新しい動画を発表しています。コルスンスキー駐日大使は「技術的なミスだった」と述べています。

同じ時期に、ウクライナ政府は、ヒットラー、ムッソ

リーニ、昭和天皇陛下の写真を同列に並べて「ファシズムとナチズムは1945年に打ち負かされた」という投稿をしました。こちらは日本からの抗議により削除されています。戦前、陛下が干渉を交えない方法はないのかと模索されていたことは国内では知られていることですが、外国では知られていません。日本の場合は首謀者をはっきりしていないので、日本の行いがイタリア、ドイツと同じだとした場合、そこに誰の顔が来るのか？というの難しいと思います。

この二つのニュースは、自分の立ち位置からだけの考察では、偏った見方になってしまうということを教えてくれています。

長野県の新型コロナウイルスの感染状況は改善してきました。5月6日現在、上田、松本、長野、南信州の四つの圏域はレベル5ですが、佐久、諏訪などレベル4に改善した圏域も増えています。以下の情報は私がインターネットから収集したものですので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症の10万人当たりの新規感染者数は4月29日から5月5日の一週間の値で、長野県全体は97.16人(226.07人)、上田圏域は102.11人(173.28人)、佐久圏域が86.09人(189.80人)、長野圏域116.95人(320.81人)、南信州が102.99人(177.02人)、北アルプス圏域72.91人(154.71人)です。木曾圏域は23.55人(15.70人)です。カッコ内は4月15日～4月21日の値です。

全国的には、全国平均で147.44人(235.66人)、大阪147.66人(253.10人)、東京151.88人(299.05人)、沖縄626.03人(660.22人)、石川県173.66人(167.8人)、富山県65.14人(77.04人)です。4月29日～5月5日の値です。カッコ内は4月15日～4月21日の値です。

一人が何人に感染させるかを示す実効再生産数は、全国平均で1月9日に5.9人でピークを打ち、5月5日には0.89人です。この数値がここに来てようやく下げ始めました。長野県は、1月8日に4.62人でピークとなり、5月5日で0.86人(前々週0.97)です。来週には感染者は更に減少すると思われます。長野県の5月5日現在の重症者は0人で、重症者ゼロが続いています。

海外につきましては、アメリカが128.98人(82.51人)、フランス469.44人(960.81人)、韓国が526.59人(1267.29人)、イギリスが113.49人(239.11人)、ドイツが601.24人(794.92人)、南アフリカ62.76人(22.46人)、中国10.03人(14.81人)です。5月5日現在の値で、カッコ内は4月21日の値です。国によってばらつきがありますが、ひどかったところは改善に向かっています。データは札幌医大フロンティア医学研究所のサイトから引用しています。

さて、前回はドラッカーの『経営者の条件』から、成果を上げるための五つの条件(時間、貢献、強み、集中、意思決定)をご紹介しました。今日はそのうちの「時間」について読んでみます。成果を上げるための時間の使い方とはどんなものでしょうか。

“時間の使い方は練習によって改善できる。だがたえず努力をしないかぎり、仕事に流される。したがって次にくる一步は体系的な時間の管理である。時間を浪費する非生産的な活動を見つけ、排除していくことである。そのための方法は三つある。

第一に、する必要のまったくない仕事、何の成果も生まない時間の浪費である仕事を見つけ、捨てることである。すべての仕事について、まったくしなかったならば何が起こるかを考える。何も起こらないが答えであるならば、その仕事は直ちにやめるべきである。

第二に、他の人間でもやれることは何かを考えることである。毎晚会食していた社長は、さらに三分の一はほかの幹部に任せられることを知った。参席者のリストに社名が出ていればよかった。

時間管理のための第三の方法は、自らがコントロールし、自らが取り除くことのできる時間浪費の原因を排除することである。人は、他人の時間まで浪費していることがある。

そのような時間の浪費が簡単にわかる徴候はなくとも、発見のための簡単な方法はある。聞くことである。「あなたの仕事に貢献せず、ただ時間を浪費させるようなことを私は何かしているか」と定期的に聞けばよい。”

P.F.ドラッカー『経営者の条件』
p58-61より抽出、編集して引用

“成果をあげるには自由に使える時間を大きくまとめる必要がある。大きくまとめた時間が必要なこと、小さな時間は役に立たないことを認識しなければならない。たとえ一日の四分の一であっても、まとめた時間であれば重要なことをするには十分である。逆にたとえ一日の四分の三であってもその多くが細切れではあまり役に立たない。

したがって時間管理の最終段階は、時間の記録と仕事の整理によってもたらされた自由な時間をまとめることである。

時間をまとめるには方法がある。ある人たち、なかでも年配の人たちは、週に一日は家で仕事をしている。編集者や研究者がよく使う方法である。

ある人は会議や打ち合わせなど日常の仕事に週に二日、例えば月曜日と金曜日に集め、他の日、特に午前中は重要な問題についての集中的かつ継続的な検討に充てている。”

P.F.ドラッカー『経営者の条件』p73より引用

成果を上げるための時間の作り方とは、自分の時間の使い方をよく調べて、時間の浪費があったとしたら、それらを廃棄して、時間をつくる。そして、そこで生み出された時間を大きくまとめて、自由な時間のかたまりをつくることです。具体的には、誰にも邪魔されないように、ホテルで一泊二日の一人合宿をする方法などがあります。どうかご参考になさってください。

次回から先を読み進めていきます。本日はありがとうございました。みなさまどうぞご愛ください。

[会員卓話]

会員増強・I.D.M.委員会 飯島幸宏 委員長

5月8日信毎広告とオープン例会について

《5月8日信毎広告》

- 今年度のロータリーのテーマは「女子のエンパワメント(能力向上)」
- 女性会員の増強と役割の重要性
- オープン例会週間

5月16日～20日(上田RCは5月16日の夜間例会)



《初めての上田RC夜間オープン例会について》

- 上田RC62周年、会員数62名
- 美味しい「ワイン」と「日本酒」のおもてなし
- 「コロナ禍でも歩みを止めない」活動紹介

《今年度の会員増強の経緯》

- 米津会長の方針「未充填の職業分類の会員や女性会員が増えることは、既成概念に変化を起こし、クラブを活性化することになるでしょう」を実現するために活動
- 創立62年の今年度62名の会員を目標に活動
- 今後はクラブ戦略計画に則した会員増強が求められる?!

会員増強のあり方はあくまでも手段です。

どんなクラブを作っていくか。どんなクラブを目指すのか。それにはどのくらいメンバーが必要なのか。その中で会員増強を図っていきます。何のための会員増強なのかということをおもっています。

ぜひとも来週の夜間例会には皆さんに集まっていたいて楽しい時間を過ごすとともに、今後も入会を希望されている方々にお集まりいただき、上田ロータリークラブってどんなところで、どんな仲間がいるのか、ぜひ肌で感じていただければ幸いです。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

[委員会連絡]

親睦活動・家族委員会 内河利夫 委員長

6月12日(日)に家族同伴旅行を企画し、ご案内を申し上げておりますが、まだ3組しか申し込みがございません。締め切りは間近ですので皆様の積極的なご参加をよろしくお願いいたします。



[幹事報告]

柳澤雄次郎 幹事

1. RIより the rotarian 5月
2. RI日本事務局より
5月ロータリーレトお知らせ
130円
財団室ニュース2022年5月号
3. 地区事務所より
今年度地区大会開催中止について
地区会員増強セミナー(オンライン)開催のお知らせ
青少年奉仕月間リソースのご案内
コーディネーターニュース5月号
4. 上田保険事務所 令和4年度移動採血車(献血バス)の運行予定について(依頼)
5. 例会変更
上田六文銭RC 5月3日(火) 祝日休会 定受なし
東御RC 5月5日(木) 祝日休会 定受なし
6. 会報恵送 飯田南RC、東近江RC



[ニコニコBOX]

中村邦彦 副委員長

- 飯島幸宏さん 石井懋人さん
出田行徳さん 伊藤典夫さん
内河利夫さん 小幡晃大さん
上島孝雄さん 北村修一さん
窪田秀徳さん 桑原茂実さん
小山宏幸さん 齊藤達也さん 酒井喜雄さん 酒巻弘さん
関啓治さん 関宇陽さん 滝沢秀一さん 田中健一さん
田邊江子さん 成澤厚さん 南部広樹さん 林秀樹さん
布施修一郎さん 増澤延男さん 増田幸一さん 丸山正一さん
三井英和さん 矢島康夫さん 柳澤日出男さん
柳澤雄次郎さん 横沢泰男さん 米津仁志さん 櫻井雅文さん
中村邦彦さん 滋野真さん

本日喜投額 35名 ￥106,000
累計 ￥1,684,000



[例会の記録]

司会：関宇陽 委員長

斉唱：国歌「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

- 表彰伝達 米山功労者感謝状 湯田勝己さん
- 慶祝行事
- 入会セレモニー 桑澤俊恵さん、小林秀茂さん
- 委員会報告 親睦活動・家族委員会 内河利夫 委員長
- 会長挨拶
- 幹事報告
- 会員卓話
会員増強・I.D.M.委員会 飯島幸宏 委員長

[ラッキー賞]

- 成澤厚さん(米津仁志会長より、巨峰パン)
齊藤達也さん(矢島康夫さんより、八丈島の焼酎)
柳澤日出男さん(上島孝雄さんより、宇治の梅酒)



[出席報告]

関宇陽 委員長



	本日	前々回 (4/11)
会員数	62	60
出席ベース	56	54
出席者数	49	46
出席免除(b) ()内は出席者数	11(5)	11(5)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内はMake up後		0(46)
出席率	コロナ禍の為 100	コロナ禍の為 100

[次回例会予定]

5月30日(月) 職場例会(メルシャン 椀子ワイナリー)

(5月16日発行)

【会報担当】 土屋勝浩 副委員長

